

9.

社会貢献

▶社会貢献概要

ジェンダー研究の成果を積極的に社会に還元

ジェンダー研究所所属研究者は、行政機関等が開催する一般向け男女共同参画関連講座の講師を担当したり、メディアの専門家取材に応じるなど、男女共同参画分野での社会貢献や、研究成果の社会還元に積極的に取り組んでいる。

■男女共同参画センター等での講演・取材協力

石井クンツ昌子（所長）

- ・ 京都外国語大学「Gender and Families: A Comparison between Japan and the U.S.」講師（2019年6月3日）
- ・ 神奈川県川崎市高津市民館男女平等推進学習「家庭内性別役割分業の現状と家庭科教育への期待」講師（2019年6月28日）
- ・ 葛飾区男女平等推進センター 区民大学「パパとママの意識改革～それぞれの自分らしさを考えよう～」講師（2019年7月7日）
- ・ 実践女子大学人間社会学部 公開講座「女性リーダーの育成と女子大学の役割：お茶の水女子大学の事例から」講師（2019年7月20日）
- ・ 笹川平和財団「新しい男性の役割に関する調査報告書」意見交換会「日本およびアジア地域における男性意識調査の分析について」パネリスト（2019年7月26日）
- ・ 広島県男女共同参画研修会「男性の育児・家事と女性の就労から考える男女共同参画」講演（2019年8月26日）
- ・ 日本学術会議 社会学委員会 社会統計調査アーカイブ委員会 公開シンポジウム「社会調査のオープンサイエンス化に向けての課題」企画・運営・登壇（2019年10月19日）
- ・ 東京女子大学 女性学研究所シンポジウム「女性の就労と多様な役割から考える男女共同参画」講演（2019年10月25日）
- ・ お茶の水女子大学附属高校 新教養基礎～『問い』を立てる「家族とジェンダー～家族社会学のアプローチ～」講義（2019年11月21日）
- ・ Konrad-Adenauer-Stiftung (KAS) シンポジウム 進行担当（2019年12月11日）
- ・ Showa Women's University “Women Can Change the World” Symposium “Women's Employment and Men's Domestic Work in Contemporary Japan: Are They Related?” Presentation（2019年12月21日）
- ・ 明治学院大学 大学運営部会 外部ピアレビュー委員会 委員長（2019年4月～現在）
- ・ NPO 法人おっとふあーざー（福井県） 理事（2019年9月～現在）

申琪榮（准教授）

- ・ 日本学術会議シンポジウム『男女がともにつくる民主政治を展望するー政治分野における男女共同参画を推進する法律の意義』、講演「政治リーダー養成の試みーパリテ・アカデミーの実践が示唆すること」、（2019年4月6日）
- ・ 国立女性教育会館『2019年度地域における男女共同参画リーダー研修』テーマ別分科会、講演「政治分野における女性の参画」（2019年5月23日）

- ・ 久留米市男女平等推進センター、講演「政治が変わると生活が変わる！女性議員をもっと議会に送ろう」（2019 年 6 月 21 日）
- ・ 千葉縣市川市男女共同参画センター、講演「異なる視点が未来を創る～女性の政治参画」（2019 年 6 月 29 日）
- ・ 国会図書館研究会報告「持続可能な政治代表性は得られるのかクオータ制の 15 年」（2019 年 7 月 29 日）
- ・ 公益財団法人新潟県女性財団講演「政治分野における男女共同参画～政治（議会）に女性が参画すると何が変わる？」（2019 年 9 月 10 日）
- ・ 台湾国立大学 Global Asia Research Center 国際シンポジウム『東アジアの MeToo 運動』、講演「#MeToo in Japan and Korea」（2019 年 10 月 28 日）
- ・ 同志社大学人文科学研究所第 95 回公開講演会「若手女性の政治参加ー女性政治リーダートレーニングの試みから」（2019 年 11 月 8 日）
- ・ 名古屋大学シンポジウム『男女共同参画社会基本法とジェンダー平等：施行から 20 年を振り返る』、講演「政治リーダー養成の試みーパリティ・アカデミーの実践が示唆すること」（2019 年 11 月 15 日）
- ・ 筑紫女学院大学女性活躍支援センター講演「若手女性の政治参画～私だからこそできる」（2019 年 11 月 21 日）
- ・ 佐賀県立男女共同参画センター政治参画セミナー講演「女性議員が増えると暮らしが社会が変わる～議会に多様な声を届けるために～」、佐賀女子短期大学（2019 年 11 月 21 日）、唐津市民交流プラザ（2019 年 11 月 22 日）
- ・ 福島県郡山市市民部男女共同参画課講演「政治まると体験会～女性の声で政治はどう変わる？～」（2020 年 2 月 15 日）
- ・ 岩手県男女共同参画センター『令和における生き方講座』、講演「意思決定の場における男女共同参画」（2020 年 2 月 16 日）

大橋史恵（准教授）

- ・ 練馬区区民企画講座「もっと親子で話そう！誰がやってる？家の中のいろんなしごとの話」（企画：ねりまポレポレママの会）（2019 年 12 月 14 日）

仙波由加里（特任リサーチフェロー）

- ・ スペースゆう パートナシップ事業 パネルトーク「性の多様性～自分らしく生きる～」パネリスト（北とぴあドームホール、2019 年 11 月 10 日）
- ・ すまいる親の会（AID で子どもを持った／持とうとしている親の会）勉強会講師「子どもへのテリングを考えるーイギリスの事例から」（城西国際大学、2019 年 12 月 21 日）

平野恵子（特任リサーチフェロー）

- ・ 小澤高等看護学院講師（全 15 回のうち 5 回。2019 年 9 月 2 日「ジェンダーとは何か」「宗教」「ジェンダー・ニーズとは何か」、9 月 3 日「多文化共生とジェンダー1」「多文化共生とジェンダー2」）

■地方公共団体男女共同参画事業への参与

石井クンツ昌子（所長）

- ・ 福井県男女共同参画審議会会長

大橋史恵（准教授）

- ・ 練馬区立男女共同参画センター運営委員

板井広明（特任講師）

- ・ 川崎市男女平等推進審議会員

■NPO 事業への参与

申琪榮（准教授）

- ・ 女性政治リーダーを養成する一般社団法人「パリテ・アカデミー」(Academy for Gender Parity)を立ち上げ 共同代表を務める

■外部機関倫理審査委員会への参与

仙波由加里（特任リサーチフェロー）

- ・ 公益財団法人 神経研究所 倫理審査委員会 審査委員
- ・ みなとみらい夢クリニック 倫理審査委員会 審査委員

■校外学習活動等への協力

- ・ お茶の水女子大学附属高校キャリアガイダンスへの協力。担当：大橋史恵（准教授）（2019 年 12 月 18 日）

■新聞等記事へのコメント提供ほか

石井クンツ昌子（所長）

- ・ 第一生命 The Community 誌「LGBTQ+の現在」座談会座長 （2020 年 3 月 24 日）
- ・ リクルート『カレッジマネジメント』取材協力
- ・ NHK 取材協力・番組出演
- ・ 読売新聞社 取材協力
- ・ Parenting without Borders, Boardwalk Pictures, Hollywood 取材協力
- ・ 朝日新聞社 取材協力ほか、新聞・雑誌等の取材、新聞コラム執筆など多数

申琪榮（准教授）

- ・ 『東京新聞/中日新聞』2019 年 4 月 9 日「(統一地方選挙) 女性議員 6 道県で減」
- ・ 『共同通信』(静岡新聞、長崎新聞、秋田魁新報、信濃毎日新聞、岐阜新聞ほか) 2019 年 4 月 9 日「(統一地方選挙)「政治は男」の意識根深く」ほか
- ・ 『毎日新聞 (WEB 版)』2019 年 4 月 10 日「(統一地方選挙) 女性候補へのハラスメント深刻」
- ・ 『共同通信』(福井新聞、河北新報、南日本新聞、新潟日報、佐賀新聞、埼玉新聞、日本海新聞ほか) 4 月 16 日~17 日「女性ゼロ議会解消どこまで」
- ・ 『東京新聞』2019 年 4 月 17 日「(統一地方選挙) 女性出馬 決断を後押し」
- ・ 『朝日新聞』2019 年 6 月 15 日「(GLOBE+) 政治は特別な世界ではない」
- ・ 『朝日新聞』2019 年 6 月 16 日 (GLOBE+) 女性の立候補を後押し、アメリカの育成プログラムはここまで実践的」
- ・ 『共同通信』(大分合同新聞ほか) 2019 年 7 月 5 日「女性「当選者 3 割」焦点」
- ・ 『日本経済新聞』2019 年 7 月 10 日「参院選・女性議員躍進なるか」

- ・『西日本新聞』2019 年 7 月 14 日「政治は男の仕事？」
- ・『共同通信』（茨城新聞ほか）2019 年 7 月 23 日「女性の政治参加進まず」
- ・『新潟日報』2019 年 8 月 29 日、9 月 10 日、9 月 11 日「「男って女って 第 5 部」政治の世界へ増えない女性議員<2><6><7>」
- ・『新潟日報』2019 年 9 月 19 日「「男って女って」議員活動への視野広がる」
- ・『神奈川新聞』2019 年 9 月 29 日「論説「女性政界進出阻む壁とは」」
- ・『NHK 佐賀 NEWS WEB』2019 年 11 月 22 日「女性議員増の意味を考える催し」
- ・『毎日新聞』2019 年 11 月 23 日「映画「82 年生まれ」ヒット 均等法世代も救われた理由 _ 韓流パラダイム」
- ・『佐賀新聞』2019 年 11 月 24 日「政治参画セミナー」
- ・『高知新聞（こちら情報部 東京新聞提供）』2019 年 11 月 26 日「政治と女性と 30%と①」
- ・『ハフポスト』2020 年 12 月 17 日「男女平等また後退、ジェンダーギャップ指数」
- ・『朝日新聞』2020 年 12 月 18 日「ジェンダーギャップ、韓国 108 位 日本を逆転したわけ」
- ・『読売新聞』2020 年 12 月 28 日「回顧 2019 女性」
- ・『週刊金曜日』2020 年 1 月 24 日「今週のジェンダー情報」
- ・『読売新聞』2020 年 2 月 1 日「18 歳の 1 票・男女格差」
- ・『エキサイトニュース』2020 年 2 月 6 日「女性のモヤモヤの根っこは「政治」とつながっている／パリテ・アカデミー [前編]」
- ・『エキサイトニュース』2020 年 2 月 7 日「聞き上手な女性は、実は政治家に向いている!／パリテ・アカデミー [後編]」
- ・『PRESIDENT WOMEN Online』2020 年 3 月 9 日「女性リーダーをつくる:コロナ対策も後手に、日本が世界に取り残される「おじいさん」政治から抜けられないワケ」
- ・『PRESIDENT WOMEN Online』2020 年 3 月 10 日「女性リーダーをつくる:選挙に行かない人が増えるほど、男性優位主義者に有利になるカラクリとは」
- ・『PRESIDENT WOMEN Online』2020 年 3 月 11 日「女性リーダーをつくる:女性が生きづらい社会を助長する、日本の「おじいさん」政治を変える方法とは」
- ・『毎日新聞』2020 年 3 月 25 日「声をつないで 国際女性デー2020「ガラスの天井」を打ち砕く」

大橋史恵（准教授）

- ・『出版舎ジグ WEB サイト』2020 年 3 月 8 日「【連載とメッセージ】移住労働者の権利と感染症対策をめぐる台湾の大学教員 5 名の共同声明」解説

仙波由加里（特任リサーチフェロー）

- ・『西日本新聞朝刊』2019 年 8 月 6 日「出自を知りたい 生殖医療と子の権利」(下) ドナー求め国外へ 問われる「命」生んだ責任 <https://www.nishinippon.co.jp/item/n/533138/> コメントが掲載

平野恵子（特任リサーチフェロー）

- ・『学術の動向』6 月号「インドネシア人移住・家事労働者を取り巻く「非・安全」な制度への取り組み」